



千代田区 シルバーだより

令和6年3月15日発行
第88号
会員数334名
男性126名
女性208名
(R6.2.22現在前年比-2名)

公益社団法人 千代田区シルバー人材センター 〒102-0074 千代田区九段南1-6-10
Tel 03(3265)1903 Fax 03(3265)1904 <https://webc.sjc.ne.jp/chiyodaku/index>



★令和6年度から会議等の日時が変更となります！

①「全体会」および「リーダー会」

会員の皆さまより、様々な機会でもいただいたご意見を基に、専門委員会、理事会における話し合いの結果、テーマを設定し、下表のとおり年4回開催へ変更することに決定しました。

	全体会(テーマ) 【管理群】9:00～【学校群】10:30～【軽作業群】13:00～	リーダー会(テーマ) ※全体会が終了後、リーダー会へ
6月20日(木)	・熱中症対策・就業現場紹介	「シフトの組み方について」
9月19日(木)	・健康予防・就業現場紹介	「各現場における安全就業に向けての取組みについて」
11月21日(木)	・接遇研修・就業現場紹介	「一年の振り返り」
2月20日(木)	・新年度就業に向けての説明(引継ぎ、提出物等)	「業務引継ぎについて」

②入会説明会

より幅広く参加者を募るため、右表のとおり
の曜日、時間に変更し、開催することにします。
改めて周知のご協力をお願いします。

変更前	変更後(令和6年4月～)
第2火曜日 14時から 第4火曜日 14時から	第2火曜日 14時から 第2木曜日 10時から

③ボランティア清掃

より多くの参加者を募るため、また熱中症
予防等安全面を配慮し、右表のとおり原則偶
数月は13時から、奇数月は10時から実施する
ことにします。

ご参加お待ちしております。

変更前	変更後(令和6年4月～)	
・毎月※8月を除く 第1木曜日 13時から ・6月と11月 各6日 (区一斉清掃の日) 9時から	偶数月 ※6月、8月を除く	第1木曜日 13時から
	奇数月 ※11月を除く	第1木曜日 10時から
	6月・11月 (区一斉清掃の日)	6日 9時から (土日の場合は翌営業日)

★「世話人」の廃止について

近年、世話人の選出に大変苦慮しており、選出方法等
について様々な場で検討し、見直しを行ってきました。し
かし、今年度においても軽作業群の世話人が選出されな
い結果となり、依然として状況は変わりません。

この状況に鑑みて、検討を重ねた結果、令和6年度よ
り「世話人を廃止」することに決定しました。廃止後の世
話人の職務の代替等は、右表のとおりです。

なお、廃止に伴い、会員の皆さんの意見がセンター運営
に反映されにくくなることはありません。様々な相談や疑
問に対しては事務局職員が丁寧に対応してまいります。

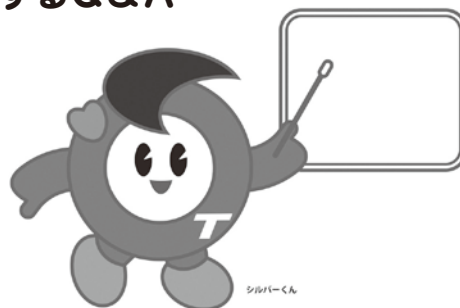
また、相談・質問は、事務局窓口を設置してある意見箱
も、ご活用ください。

これまで世話人を担っていただいた会員の皆さまに
は、多大なる感謝を申し上げます。

現行職務等	代替
(1) 世話人会	廃止
(2) リーダー会・ 全体会への出席	事務局・ 理事が対応
(3) 就業者選考 委員会委員 (充て職)	現行理事5名に会 長、保健福祉部長、 常務理事を除く3名 を加えた、原則会員 の中から選任された 理事全員が担う。
(4) 安全対策 推進員 (充て職)	事務局が担う。

★就業者アンケート調査での意見・要望に対するQ&A

昨年10月に実施した会員(328名対象)アンケート調査について、244名(74.39%)の皆さまから回答をいただきました。その中から、センターに対する要望に関するお問い合わせについて、抜粋して回答いたします。



【会員増加の取り組みに関すること】

Q

シルバー人材センターのことを知らない人が多いのではないかと。区のイベントなどで紹介してはいかがでしょうか。



A

9月には社会福祉協議会主催の区内在住・在勤のセカンドライフに興味がある方向けのイベント「キャリアプラスな生き方講座」、毎年10月には「ふれあい福祉まつり」、11月には「くらしの広場」等、関係団体とも連携して、地域イベントに参加し、会員及び仕事の募集のPR活動に取り組んでいます。また、PR効果の高い全世帯に配付されている広報千代田をより活用すべく、区へ協力要請してまいります。



【就業に関すること】

Q

高齢化は個人の体力・気力の差がますます大きくなってくると思います。適切な就業先を案内するため、個人の具体的な健康状態等を把握していかなければ、この先就業のチームワークに混乱が生じる一因となります。早急な対策を考えてほしい。



A

センターの就業ルールである「仕事別グループ就業基準」(ハンドブックP規32-35)では、会員の「就業心得」として

- ① 就業に耐えられなくなった時はリーダーに報告して、他の会員に就業の機会を拡げるよう心掛ける
- ② 甘えの気持ちを持たないで、常に誠実に就業する
- ③ 自らの体力等に合わない無理な就業は止める

等々と規定しています。また、身体等の不自由な会員、加齢又はその他の事情により就業に問題のあると思われる会員に対しては、「就業者選考委員会・リーダー・事務局で協議のうえ就業日数を制限する。」と規定しています。

就業にあたって一番大切なことは、会員各自がきちんと自身の体調を管理・把握し、「仕事別グループ就業基準」の「就業心得」に基づき、「自らが責任をもって常に誠実に契約を履行できるか」どうか判断していくことです。

グループ就業の場合、会員間の共働・共助にも限界があります。体力的に問題がある会員は、安全・適正就業の観点から、無理な就業は止めることが必要と考えています。



センターではアンケート結果を参考に、会員の皆さまの協力のもと、役員・事務局が一丸となって、今後もセンター運営の改善に取り組んでまいります。

*アンケート結果の詳細については、「シルバー千代田第88号」をご覧ください。

★東京マラソンボランティアに参加しました!!

3月3日(日)に東京マラソンが開催されました。当センターにおいても、東京都からの要請に基づき、4名の会員がランナー応援イベントのボランティアに参加しました。実施場所は、今回が初めてとなる上野広小路のポイントで、イベントスペース周辺の観客案内、通行人・観客整理等を行いました。

まだ寒さも残る中、ご協力をいただいた皆さま、ありがとうございました。



〈概要〉

【日時】令和6年3月3日(日)9時～11時

【場所】ランナー応援イベント会場(上野広小路ポイント)

【内容】イベントスペース周辺の観客案内、通行人・観客整理

【参加者数】4名(+事務局職員同行2名)

★理事会の活動状況について

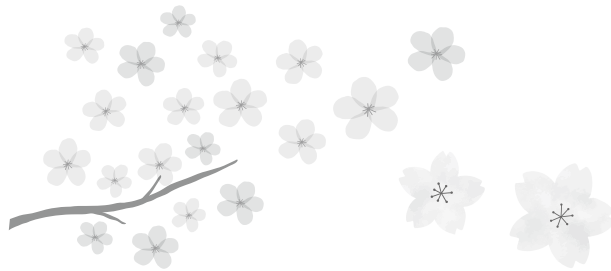
令和5年度11月以降の理事会活動状況は次のとおりです。主な内容についてお知らせいたします。

令和5年度 第9回理事会 (5.11.24)

- 会員の入退会について(入会2名・退会1名)
- 就業者選考委員会委員の選任について

令和5年度 第10回理事会 (5.12.22)

- 会員の入退会について(入会2名・退会1名)
- 規程の一部改正等について



令和5年度 第11回理事会 (6.1.26)

- 会員の入退会について(入会4名・退会1名)
- 令和6年度事業内容の変更について
- 事務費規程の一部改正について
- 「世話人」のあり方(素案)について
- 「全体会」「リーダー会」のあり方(素案)について

令和5年度 第12回理事会 (6.2.22)

- 会員の入退会について(入会2名・退会3名)
- 令和5年度収支補正予算(案)について
- 令和6年度事業計画(案)について
- 令和6年度収支予算(案)について
- 資産調達及び設備投資の見込みについて
- 「世話人」のあり方(案)について
- 「全体会」「リーダー会」のあり方(案)について

★会員の異動状況

令和5年11月から令和6年2月までに次の方が新たな会員になりました。皆さまよろしくお願いたします。(敬称略、五十音順)

地域	新入会員			退会会員		
麴町地域	金子 ひろみ	長谷部 直子	——	多田 けい子	東 輝	——
富士見地域	徳野 雅昭	中島 伸一	——	須永 静枝	——	——
神保町地域	遠藤 裕美子	古内 寛子	松林 静枝	沢本 美智子	——	——
神田公園地域	鈴木 由美子	——	——	滝口 和江	——	——
万世橋地域	中西 雄二	——	——	阿部 淑子	——	——
和泉橋地域	横山 光宏	——	——	——	——	——

「夢から覚めたかい？」

麹町地域 福壽 道夫

毎晩、良く夢を見る。浅い眠りの中で、また夢を見ているなど自覚しながら、ズルズルと夢を見るのである。最近までの夢の内容はほとんど同じパターンで「何かの試験を受けにどこかへ行く」ところから始まる。大学入試と思われるが、まず、試験会場が分からずに迷いに迷うパターン。次に、会場には無事に着いてトイレを済ませておこうとするが、トイレの場所が分からずに大いに焦るパターン。大体こんな場面の繰り返しである。つまり、成績の不具合は能力のせいではなく、不運にも環境が整わなかった為だと言いついては、不運に解決策としていたに違いない。

俗にエスカレーターコースと言われていた中学校・高校に通学していたが、生徒の自主性に任せる自由な校風で、勉強は苦痛ではなかったが、大学入試のプレッシャーは相当強かったと思われ、見ていたはずの当時の夢の記憶がスッポリ抜け落ちていく。ダメージが広がらない様に本能的に消去したのか？

なお、不思議なのは、社会人になってから見始めたと思っている夢を、実に50年以上にも渡って見続けたことである。会社での失敗がどんどん上書き保存された結果かもしれない。

喜寿を過ぎて、ようやくその種の夢から解放された。しかしながら、今度は昨夜の夢の内容が思い出せない。解消策を必要とする程の強いストレスを感じなくなつた「加齢」に感謝したい。

事務局からのお知らせ

◎センターの主な日程

月	区分	配分金 *1	就業報告書 提出日*2	リーダー会 全体会
4月		15日(月)	2日(火)	
5月		15日(水)	2日(木)	
6月		17日(月)	3日(月)	20日(木)
7月		16日(火)	2日(火)	

- *1 配分金は原則15日支払ですが、土・日・祝日にあたる場合は振込日が先に送られます。
- *2 就業報告書の提出日は、原則毎月2日までですので遅れないよう提出してください。

事務局からの郵送物にご留意ください。

★「令和6年能登半島地震災害義援金募金」のお礼とご報告

センター事務局窓口において、1月29日(月)～2月29日(木)の間設置した「令和6年能登半島地震災害義援金募金」につきましては、総額33,846円をお寄せいただきました。

お預かりした義援金は、日本赤十字社・千代田区地区(千代田区役所)を通じて、被災地支援のために活用されます。

皆さまの温かいご支援に感謝申し上げます、被災地の一日も早い復興を心より祈念いたします。

《シルバーだより 発行終了のお知らせについて》

今号をもちまして、シルバーだよりの発行を終了させていただきます。これまで記事の寄稿等にご協力いただいた会員の皆さまには、厚く御礼申し上げます。

今後は「毎月のお知らせ」の内容をより充実させ、会員の皆さまに情報を発信してまいります。

事務局からの毎月の郵送物は、必ずご確認くださいませようよろしくお願い申し上げます。

